

社会課題解決次世代リーダー養成教育 聖学院高校が「高校カンボジアMoG」を実施 ～今年度より実施のプログラムに28名の生徒が参加～

聖学院中学校・高等学校（東京都北区、校長：角田秀明）はグローバル教育のプログラムとして、今年度より「高校カンボジアMoG」を実施しています。プログラムのメインは、チェンジメーカー（社会起業家）のもとで行う現地でのワーク。高1、高2の、希望者を対象とする参加生徒28名は、8月1日（木）～11日（日）の期間を、カンボジアで課題解決に取り組む活動をして過ごしました。

プログラムはNPO法人Very50 (<http://very50.com/>)との共同企画として実施したものです。MoGとは、「Mission on the Ground」の略で、SDGsのテーマを用い、「問題解決能力」の育成に重点を置いています。現地を訪問する前には、学校内でしっかりと時間をかけて事前学習を行いました。カンボジア現地では、「Lavender Jeep（ラベンダージープ）」と「Rokhak(ルッカ)」というソーシャルベンチャー企業の2チームに分かれて、それぞれの課題解決に取り組む活動を支援しました。

【ラベンダージープ】

ラベンダージープは、女性起業家が立ち上げた女性の雇用機会促進のための、女性ドライバーによるカンボジアツアーを運営するベンチャー企業。ラベンダージープの売上の一部はブリッジオブライフスクールに寄付され、次世代のカンボジア人教育プログラムの支援のために使われています。

◎今回のプログラムでは、ジープの試乗会を企画し、チラシの制作、配布から運営までを実施しました。また新サービスとして「ナイトツアー」の企画提案を行いました。プロモーション動画を作成し、Instagramへの投稿も行いました。

【ルッカ】

ルッカはカンボジアの農村の子育てお母さんの働き先を作るための、ナチュラル素材を使った雑貨を製作、販売する企業です。

◎今回のプログラムでは、オープンしたばかりの新店舗の店内のディスプレイやPOPの制作、新店舗を紹介するチラシの制作を行いました。また、日本人女性の観光客をターゲットとする新商品の開発、創作体験ワークショップの開発と集客などを行いました。



ラベンダージープ試乗会



ルッカのチームメンバー

※学校法人聖学院はグローバル・コンパクトに署名・加入しSDGsをめざした活動を行っています。

※SDGs…2030年までの実現をめざし掲げられた、17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標」



【取材に関するお問い合わせ】

学校法人聖学院 学院広報センター 担当 松田・萩野

Tel:03-3917-8530 Email:pr_h@seigakuin-univ.ac.jp

www.seig.ac.jp

《参考》

学校法人聖学院

創立 1903年

〒114-8574 東京都北区中里3-12-2

【教職員の概要（本務）】

大学教員 97

中高教員 114

小幼教員 32

教員計 243

職員 119

※ 教職員数は2019年5月1日現在(大学院ならびに総合研究所教員は大学教員の内数)

【聖学院各校情報】

所在地 学校法人聖学院

〒114-8574 東京都北区中里3-12-2

聖学院大学・聖学院大学大学院 学生数：2,109

〒362-8585 埼玉県上尾市戸崎1-1

聖学院中学校・高等学校 生徒数：900人

〒114-8502 東京都北区中里3-12-1

女子聖学院中学校・高等学校 生徒数：764人

〒114-8574 東京都北区中里3-12-2

聖学院小学校 児童数：429人

〒114-8574 東京都北区中里3-13-1

聖学院幼稚園 児童数：129人

〒114-8574 東京都北区中里3-13-2

聖学院みどり幼稚園 児童数：96人

〒331-0045 埼玉県さいたま市西区内野本郷820

※学生・生徒・児童数は2019年5月1日現在